

	令和5年12月4日 <12月号>
	〒929-0325 石川県河北郡津幡町 字加賀爪又6番地1 TEL 076-289-2213 FAX 076-288-5535



かしこくなる瞬間とは➡アウトプットしたとき

12月の全校集会で、「インプット」と「アウトプット」に触れながら、「学びを自分のものにするために大切にしてほしいこと」について話しました。

インプットとは・・・新しい知識や解法などを覚えること
 ・三角形の合同条件・一次方程式の解法・進行形 be 動詞+動詞 ing など

アウトプットとは・・・情報（知識）を使うこと
 ・仕入れた情報（知識）を使って問題を「解決」する
 ・その情報（知識）を自分なりの言葉で人に「説明」する
 ・その情報（知識）を使って新しい「質問」を考える

アウトプットというのは、情報（知識）を「使う」ことにほかなりません。この「アウトプットしたとき」がいちばん、かしこくなる（学びが自分のものになる）ときなのです。

例えば、問題を解くとき。問題を解こうとすると、人は自分の知識を整理して、インプットをどう活かそうか考える必要があるわけです。



例えば、人に説明するとき。誰かに何かを説明するということは、自分でその背景や本質を理解していなければなりません。インプットをきちんと整理しなければ説明できず、また説明するタイミングでインプットを整理する必要が生まれてくるわけです。

例えば、質問するとき。自分がインプットした知識の中で穴になっている部分を探した上で、必要な情報が何なのかを整理する必要があります。

このように、問題を解くのも、説明をするのも、質問をするのも、インプットの「整理」が必要なんです。だからこそアウトプットのタイミングでこそかしこくなるのです。「後で自分が説明する時がくる！」「この知識を活用するタイミングが後からくるんだ！」そういう意識で話を聴くと、授業などでよりよく先生の話聴き、活かせる形で情報を摂取することができるというわけです。



未来につながる行動

- 3年生 進路選択の時
- 2年生 上級学校調べ 立志式
- 1年生 働く人に学ぶ会



3年生は、いよいよ進路選択の正念場を迎えます。互いに高め合える集団として、残りの学校生活を大切にしてください。進路決定はゴールではなく次へのスタートです。2年生、1年生は、今から3学期終了までは、次の学年の0学期という意識で学校生活を送ってください。最高学年及び中堅学年としての準備期間です。ひとりひとりが学校生活を大切にしていましょ。

私たちが目指していることは、「自分も仲間も大切に」「みんなが安全に安心して学べる場」「生徒も教職員も幸せな学校」です。